

花新聞

はなしんぶん

2019

vol. 49

北九州市建設局
公園緑地部みどり・公園整備課
〒803-8501
小倉北区城内1-1
TEL.093(582)2460

北九州市 お花

検索



花新聞キャラクター
ピッピちゃん

野の花が招く平尾台へ



フジカンゾウ



ウメバチソウ



シラン



サネカスラ



平尾台は可憐な花がいつでも見頃

他県の愛好家がうらやむ 近郊型希少種スポット



平尾台自然の郷
野草勉強会 リーダー
森 ふさ恵さん

カルスト台地と湿原が共存する平尾台には、たくさん種類の野草が自生しています。銀色に輝くススキもその代表格ですが、秋に彩りを添えるのは足元で咲く可憐な花たちです。中には希少種や絶滅危惧種も多く、お目当ての野草の開花を楽しみに、遠方からやってくる愛好家は少なくありません。

その平尾台で13年前から野草の調査等を行ってきたのが「平尾台自然の郷 野草勉強会」です。大切な花を次の世代に残していくために、マナーの呼びかけにも積極的なボランティアグループです。

「ここに行っても花がある、不思議な山なんです」と、話すのは講師の森ふさ恵さん。これまでの活動や成果をお聞きしながら、花散策を楽しむアドバイスをいただきました。

開花調査の積み重ねで 守るべき里地里山に

野焼き後の3月から11月までの毎月2回、私たちは四季の野草を観賞する野草勉強会を実施してきました。花の名前や見分け方などを事前に学び、十数名で散策しながら開花状況を記録します。平尾台に通い始めて15年程になりますが、今も野草からパワーをもらいます。草がおい茂る中でひっそりと咲く一輪の花や、倒れそうになりながらも耐えている花をみつけると「あんなって偉いね、私もまた歩くからね」と語りかけます。

絶滅危惧種などはとくに注意深く見守ってきました。カルスト台地を好み石灰岩の周囲に自生していた数種類の野草が、ここ数年で姿を消してしまいました。従来熱を持ちやすい石灰岩が気温の上昇で熱くなり、周囲を温めすぎたからではないかと思えます。全てを温暖化のせいだと決めつけることはできませんが、そういう変化を記録していくことも、勉強会の小さな義務だと思っています。2015年に平尾台は、環境省「生物多様性保全上重要な里地里山」に選ばれました。

九州随一のカルスト台地『平尾台』



さあ、でかけよう！
目を凝らせば広がる、新しい世界へ。

遊歩道で守りたいのは
未来を照らす小さなタネ

平尾台では、散策時の安全と、野草の保全のために、できるだけ遊歩道以外は歩かないように呼びかけています。

草原には『ピナクル』と呼ばれる石灰岩が顔を出し、『ドリーネ』と呼ばれる窪地が点在しています。石灰岩が雨水などに侵食されてできる地形変化で、大きさも形もさまざま。中にはぱっくり口を開けた竖穴もあります。カルスト台地ならではの奇景を安全に楽しむためにも、遊歩道を歩くことをおすすめします。

また、残念なことに花を撮影するために、遊歩道を越えて足元の野草を傷つける観光客を多く見かけるので、散策中に野草を踏みつけないための呼びかけもしています。

足元にも大切な命があること、植物にも個性があることなどに注意しながら歩いてみてください。花の見方、

探し方が変わってくるかもしれません。

静かな花の主張に気づく感動の瞬間を！

花の名前を少しでも覚えようと楽しくなっているもの。北九州市の中心部から車で40分。野の花を楽しむフィールドとして、すぐに行くことができる近きも、平尾台の大きな魅力です。

私たちは一つの野草の開花調査をする場合、3〜4回は山に通いますが、苦になるどころか健康の元にもなっています。不審な植物はすぐに調べ、常に探求心、好奇心を持ち、行動力を鍛えることで、今でも新しい花をみつけます。

野草の観察に慣れていない人「何もなかった」と帰ってくる人がいますが、想像以上に花は小さく、ひっそりと咲いています。「何か発見はないか」と目を皿のようにして歩けば、きつと見つかります。

人に聞くのではなく、注意深く気をつけて、自分で見つける感動を覚えてください。

平尾台自然の郷

入場無料

園内には自生する希少種の野草はありません。



北展望台(羊望台)

雄大なカルスト台地が一望できる！



ドリーネデッキ

深さ約20mの縦型鍾乳洞を見よう！



のびのび広場

雄大な自然に囲まれた大きな芝生広場。



ゆ〜遊広場

すべり台などいろいろな遊具がいっぱい！



南展望台
ゆ〜遊広場
高原音楽堂
広場ゾーン
のびのび広場



園内を汽車型連結バス「きたぼぼ」が運行！
(4月〜11月の土・日・祝日/有料)

きたぼぼ

『平尾台自然の郷』はどんな施設？

国定公園の導入エリアにある、入場無料の自然体験型公園です。キャンプ場もあり、ご家族や仲間と自由に楽しんでほしい施設です。窓口で相談いただければ、見つけやすい野草やコースのアドバイスなど、平尾台の散策をサポート致します。初めての方には「カルストツアー」が人気です。ガイドがカルスト台地、四季折々の野草や鳥を観察しながら案内致します。詳しくは『平尾台自然の郷』へお問合せください。



平尾台自然の郷
運営部 運営課
自然観察指導員
岩本 昌子さん



●住所/福岡県北九州市小倉南区平尾台1-1-1

●開園時間/9:00~17:00(12月~2月は10:00~16:00)

●入園料/無料

●休園日/火曜日

●駐車場/300円(普)、1,000円(大)

☎093-452-2715

●ホームページ/ <http://www.hiraodai.jp/sato/>

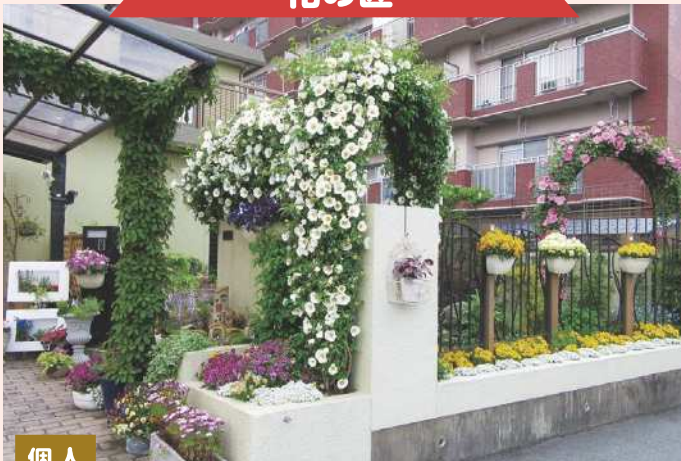
第24回 北九州市

受賞者発表

花と緑のまちづくりコンクール

今回は56件の応募がありました。皆様ご応募ありがとうございました。厳正なる審査の結果、受賞された方々は次のとおりです。

花の匠



個人部門

石原 陽子さん (小倉南区朽網東)

すっきりとして、住宅の中に溶け込んでいました。毎年目先を変えながらの工夫は素晴らしく、細やかな管理もできていました。今後のお庭の変化が楽しみです。継続しながら、新たなガーデン作りをしてください。

ひまわり賞



個人部門

宇都 豊行さん
(八幡西区浅川日の峯)

花を工夫していて、素敵なお庭になっていました。ストーリー性のある、楽しいお庭だと思います。ジオラマも面白かったです。維持管理もよくされていました。

団体部門

若松 こうさてん 美化Gr
(若松区久岐の浜)



環境との調和やデザインが良かったです。これからも、継続して頑張ってください。

最優秀賞



企業部門

戸畑 なかしま歯科
(戸畑区千房)

既存の樹木等と草花の調和がとれていました。心地良いお庭で見せ方、見て下さる方のことも配慮していると感じました。技術と探求心が高いと思いました。

優良賞



個人部門

坪根 勤子さん
(小倉北区須賀町)

昔懐かしい草木があり、組み合わせ方が良かったです。細かく管理されていました。



学校部門

北九州市立 若園小学校
(小倉南区若園)

草木を育てて気持ち良い花壇づくりを継続していると思います。

優秀賞



個人部門

石津 康子さん
(八幡西区千代)

スッキリした面と手を加えた面があり、華やかさもありません。通りから目を引くセンスの良い寄せ植えがあったり、見せ方が工夫されていました。花が生き生きとして美しかったです。



学校部門

北九州市立 赤坂小学校
(八幡西区本城東)

綺麗にまとまったデザインで、よくできています。子供が中心となって学校の皆で協力して取り組んでいけると良いと思います。

新人賞



個人部門

宮原 正昭さん (八幡西区浅川台)

とてもよく手入れがされていると思いました。ご本人が楽しんでやっていることが伝わりつつ、草木も生き生きとして迫力あるお庭だと思いました。色合いも華やかでした。



団体部門

浜町三丁目 公園愛護会 (若松区浜町)

花壇は丁寧に植えられていて、公園全体も綺麗に清掃されていました。地域の方々みんなで維持しているのが伝わってきました。



団体部門

青葉にここに 緑地隊 (若松区青葉台西)

全体的にまとまりがあり、丁寧です。維持管理等、地域の皆さんで協力して取り組まれていると思いました。



企業部門

シャボン玉 石けん(株) (若松区南二島)

とても気持ちよく取り組まれていると思います。企業としての環境意識の高さを感じました。今後大きく変化していきそうだと思います。期待しています。

特別賞



個人部門

ベストコンテナ賞

平 光代さん (小倉南区舞ヶ丘)

ペチュニア等よく管理できていました。今後も継続してガーデン作りに取り組んでください。



団体部門

地域貢献賞

守恒市民センター (小倉南区守恒)

ゴーヤが生き生きとしていました。コンパクトな花壇ですがバランス良く育てられていると感じました。



企業部門

地域貢献賞

田中農園 (若松区有毛)

地域への貢献度が高いと思いました。季節を代表する花が道路沿い一面に広がるのはよいと思います。心に残る風景をつくって下さっているのではと感じました。



団体部門

努力賞

大浦むつみ会 (八幡西区大浦)

子供が少ない中、町内や大人が考えて子供達が花づくりに関われるように協力しているところが良かったです。地域外の子供達にまで声をかけての取り組みはとても素晴らしいと思います。



団体部門

チャレンジ賞

門司港レトロ 花の会 (門司区東港町ほか)

前回は特別賞の地域貢献賞を取られています。今後は全体を整理する等の新たなチャレンジを期待しています。

最多得票

市民投票において各部門で最も多く得票されたみなさんです。

個人部門

宇都 豊行さん
(八幡西区浅川日の峯)

団体部門

若松こうさてん美化Gr
(若松区久岐の浜)

学校部門

高見の森保育園
(八幡東区高見)

企業部門

田中農園
(若松区有毛)

協賛企業・団体様のご紹介

協賛いただきありがとうございました。

- (一社)北九州緑化協会
- 福岡県花卉農業協同組合

- (株)北九州フラワー流通センター
- (公財)芳賀文化財団

- (株)松末

「フラワーコーディネーター紹介」

バラとの関わりは家内の「バラがいいよ」の一声でした。家の建て替えを機にバラをメインとした庭を造り、オープンガーデンにしようというのは無謀な挑戦でしたが、気がつけばたくさんの賞をいただく庭になっていました。それでもバラ以外の草花は自信がなかったので、フラワーコーディネーターとして身につけた知識はととても役に立つものでした。



同じ趣味の方々が身近にいる日常

もともとは1日中机に向かって仕事をする技術者だったので、表に出て活動できるボランティアは望むところ。始めた頃は月に10日ほどは活動していたでしょうか。依頼される団体や協力してくれる市民グループにはものすごく花が好きな人がいて、行く先々に話しが合う人がいるのは楽しいものです。



四季を2回体験することで成果を

私はフラワーコーディネーターとしても、個人的なボランティアでも、「基本は2年、そのかわり毎月来ます」というおつきあいをしてきました。引き受けるからには成果を出したいと思うと、1年では短すぎるんですね。たとえば「弱っているバラに花を咲かせたい」とお願いされた時もそう。1年目は元気にするだけで専念するため、花は咲かせないようにしました。そうすることで2年目には良い花が咲き、喜んでいただけました。

みなさんもお気軽に、そして時には根気よく、フラワーコーディネーター制度を利用してみてはいかがでしょうか。

※毎号ごとにフラワーコーディネーターを掲載していきます。



清瀧さんのご自宅のお庭



「フラワーコーディネーター制度」をご存知ですか!?



『もっと花に詳しい人がいればいいなあ』『どうやって花と緑づくりをしたらいいの?』
とお思いのみなさんに、フラワーコーディネーターがアドバイスを行います。

対象

北九州市内の公共性の高い、市民センター、学校、福祉施設、商店街、市民花壇などで、花づくりを行っている団体。

出張指導内容

❁花づくり講座などの講師 ❁植え付けなどの実技指導 ❁花と緑に関する講演
種からの花づくり、花の植え方、花壇のデザイン、ハンギングバスケットづくり、バラの栽培などを、講座や実技形式で指導します。

ご利用の際の注意事項

材料や道具などはみなさんでご準備をお願いします。また、指導費用はいただきません。

お問い合わせ・お申し込み

北九州市 建設局「みどり・公園整備課」まで ☎093-582-2460



秋・冬のおでかけインフォメーション



北九州市立 **白野江植物公園** <http://www.shiranoie.com/>

◆紅葉まつり 11月23日(土・祝)、24日(日)10時~16時



深まる秋を自然の中でゆっくりおたのしみください。公園市では植木や花苗、地域特産物の販売、クリスマスリースづくり体験、ミニコンサート(24日のみ)、お茶席(24日のみ)など開催予定。

お問合せ: 北九州市立白野江植物公園 ☎093-341-8111

入園料: 一般300円、小中学生150円

開園時間: 9時~17時

※休園日: 火曜日、年末年始、ただし、2~6月、9~11月は無休

到津の森公園 <https://www.itozu-zoo.jp/>

◆動物愛護デー 9月23日(月・祝)9時~18時(通常17時)



子どもから大人まで、入園料が無料でお楽しみいただけます。この1年間で亡くなった動物たちの慰霊祭や、動物に関する楽しいイベントが盛りだくさん。ぜひご来園ください。

※混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関でご来園ください。

お問合せ: 到津の森公園 ☎093-651-1895

入園料: 大人800円、中高生400円、4歳~小学生100円

開園時間: 9時~17時 夜間開園時は延長

※休園日: 火曜日(季節により無休)

北九州市立 **総合農事センター** <http://k-nouji.com/>

◆第33回 北九州市農林水産まつり



11月16日(土)、17日(日)
催しものは、9:00~15:00

北九州市内産の旬の食材が一同に集まります。その他楽しい催しも開催しておりますので、ぜひご来園ください。

お問合せ: 北九州市立総合農事センター ☎093-961-6045

入園料: 無料(一部施設有料)

開園時間: 9時~18時(11月~3月は9時~17時)

※休園日: 12月29日~1月3日

平尾台自然の郷 <http://www.hiraodai.jp/sato/>

◆平尾台初日の出会 2020年1月1日(水)午前6時より午前8時(日の出時刻:午前7時半より少し前)



国東半島方面からの日の出とともにあらわになるカルスト台地は雄大。屋内休憩スペースもあり、お子様連れでも安心です。新年最初のお出かけは平尾台へぜひお越しください。

お問合せ: 平尾台自然の郷 ☎093-452-2715

入園料: 無料

開園時間: 9時~17時(12~2月は10時~16時)

※休園日: 火曜日、年末年始(1月1日は開園)

響灘緑地・グリーンパーク <http://www.hibikinadagp.org/>

◆秋のバラフェア2019 期間:2019年10月12日(土)~11月10日(日)



秋のバラフェア2019では、フォトコンテストやローズガーデンコンサート、バラの公開講座などバラにちなんださまざまな催しを開催予定です。お土産としても大変好評なバラグッズの販売や、バラの苗木販売もあります。秋のバラは、バラ園内のバラが一斉に咲き誇る春とは異なり、一輪一輪が色濃く、より濃厚な香りを楽しめるのが魅力です。豊かな香りに包まれ、優雅なひとときをグリーンパークでお楽しみください。ぜひ、ご家族様おそろいでお出かけください。

お問合せ: 響灘緑地管理事務所 ☎093-741-5545

入園料: 一般/150円
小中学生/70円

開園時間: 9時~17時

※休園日: 火曜日
(フェア期間中は、10/22、11/5は開園)

グリーンパークバラ園(技術顧問の小林さんが交配して生まれたオリジナルのバラ「グリーンパークローズ」)

北九州市 水と緑の基金

北九州市「水と緑の基金」は、昭和61年に設置された基金で皆さんの緑化活動を支援します。

生垣等による緑化

樹木による緑化

花壇などの設置

緑化関係活動

助成対象地域など、詳しい内容については、緑政課みどり・公園活性化係(582-2466)までお問合せください。また、「水と緑の基金」では、事業内容の充実を図るため、寄付金を募っています。

スポンサー花壇協力企業・団体のご紹介

令和元年度にご協力をいただいている皆様です (順不同、敬称略)

- 北九州東部緑地管理株式会社 ●北九州病院グループ
- 黒崎播磨株式会社 ●株式会社安川電機
- 九州旅客鉄道株式会社 ●有限会社工基
- 九鉄工業株式会社 ●ニッカウヰスキー株式会社 門司工場
- 株式会社トット不動産
- 公益財団法人 芳賀文化財団
- 特定社会福祉法人 年長者の里
- 北九州市 建設OB会(勝山会)

スポンサー花壇は、JR小倉駅など市内の主要な箇所に設置した花壇に、年間の維持管理等のために協賛金をいただき、質の高い花壇作りを行うものです。

